



平成23年8月1日

各 位

上場会社名 本田技研工業株式会社
代表者 取締役社長 伊東 孝紳
(コード番号 7267)
問合せ先責任者 総務部総務課長 埜野 靖
(TEL 03-3423-1111)

第2四半期連結累計期間業績予想 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年8月1日開催の取締役会において、平成23年4月28日の平成23年3月期決算発表時に未定としていた平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成23年6月14日に公表した平成24年3月期通期連結業績予想および平成24年3月期通期個別業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1.平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想

平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	税引前 四半期純利益	当社株主に帰属する 四半期純利益	基本的1株当たり当社株主 に帰属する四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 発 表 予 想 (B)	3,650,000	50,000	60,000	50,000	27円74銭
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期)	4,613,374	397,916	422,353	408,416	225円66銭

公表の理由

平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想については、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、合理的な算定が困難なため未定としていましたが、最近の状況および業績の動向等を踏まえ、上記のとおりいたしました。

2.平成24年3月期通期業績予想の修正

平成24年3月期通期連結業績予想の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	税引前 当期純利益	当社株主に帰属する 当期純利益	基本的1株当たり当社株主 に帰属する当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	8,300,000	200,000	215,000	195,000	108円19銭
今 回 発 表 予 想 (B)	8,700,000	270,000	285,000	230,000	127円61銭
増 減 額 (B-A)	400,000	70,000	70,000	35,000	—
増 減 率 (%)	4.8	35.0	32.6	17.9	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,936,867	569,775	630,548	534,088	295円67銭

修正の理由

部品供給制約の改善に伴う四輪事業の売上台数の増加などを前提に、営業利益、税引前当期純利益、当社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ平成23年6月14日に公表した業績予想を上回ると見込んでいます。

平成24年3月期通期個別業績予想の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,720,000	△200,000	△40,000	15,000	8円32銭
今 回 発 表 予 想 (B)	2,900,000	△180,000	△10,000	40,000	22円19銭
増 減 額 (B-A)	180,000	20,000	30,000	25,000	—
増 減 率 (%)	6.6	—	—	166.7	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	2,915,416	13,994	229,769	86,657	47円97銭

修正の理由
部品供給制約の改善に伴う四輪事業の売上台数の増加などを前提に、営業利益、経常利益、当期純利益は、それぞれ平成23年6月14日に公表した業績予想を上回ると見込んでいます。

※今回の業績予想については、当社ホームページの投資家情報(URL <http://www.honda.co.jp/investors/>)を併せて参照ください。

※前述の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドル、対ユーロをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。また、利益増減要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類方法に基づき表示しています。

以 上